



▲バランスを考えながらのリース作り

生涯学習支援事業として、福島市在住の田本智子先生を講師に迎えて、「しめ縄リース作り教室」が飯野出張所内で開かれ、15人が参加しました。

教室では、熱を加えたプラスチック材で模造花を糊付けする作業に苦戦しながらも、思い思いのデザインでリース作りを楽しんでいました。完成後は、「バランスが難しかったけど楽しかった」「玄関が華やかになりそうだね」と互いのリースの感想を述べ合っていました。



この花は  
うくん、  
こつちかなあ

12/16  
手作りのしめ縄リースを  
作ってみよう!



▲「いらっしやい！」元気にじ引きやさん



▲全園児で笑顔いっぱいのダンス



▶年長児も挑戦。一生懸命ついたものは格別においしかったようです

寒い冬でも元気いっぱい

草野・飯樋幼稚園

草野・飯樋幼稚園では、2学期のまとめの時期、12月にさまざまな行事が行われました。「お店やさんごっこ」に向けては、年長児が、商品作りや店構えに工夫を凝らし、何日もかけて準備。6日の本番には、回転寿司や自動車販売店、ハンバーガーショップなど、たくさんの店に素敵な商品が並びました。年中・年少児や保護者が来

店し、年長児同士も交代で、にぎやかに買い物を楽しみました。また17日の「おたのしみかい」は、キャンドルサービスでスタート。その後は「マツチ売りの少女」の物語のスライドを見たり、「ジングル・ベル」の曲に合わせたダンスをしたり。サンタさんからプレゼントも受け取り、おいしいケーキを食べて、園児たちは大満足のようでした。

12/12  
もちつき会



深谷行政区の「有志の会」(庄司仁代表)の協力で行われてきた幼稚園の「もちつき会」が震災後初めて開かれました。もち米は毎回JAそうまからの提供です。ふかしたもち米を食べたり、杵を握る大人を「よいしょ、よいしょ」の大合唱で応援したりして、園児たちはもちつきを大いに楽しみました。そして、つくたてのモチは、手際よくきなこもちと納豆もちに。有志の会の皆さんも一緒にテーブルについて、全員で味わいました。「あ、雪だ」気づけば窓の外にはチラチラと雪が舞っていました。

今度は自分たちが「力になりたい」

草野・飯樋・白石小学校児童 飯樋中学校生徒による募金活動 小学校の6年生が、台風で被災したフリーピンを支援したいと、11月29日から3日間にわたる朝の昇降口で募金活動。登校してきた児童が次々に、お小遣いや貯めていた小銭などを募金箱に入れました。6年生の一人はこの活動について「やってもらってばかりだった。力になれるらうれしいです」と話していました。一方、中学校でも、生徒会が自主的に募金活動を行いました。小学校はユニセフ、中学校は福島民報厚生文化事業団を通じて募金を現地に届けます。



▲12月3日の小学校。当番の飯樋小6年生が大きな声で協力を呼びかけます

BOOK 読書メッセージコンテスト入賞者発表!

12/20

3年ぶりに、読書メッセージコンテストが行われ、応募総数374点より16人の入賞者を決定しました。各受賞者のメッセージは今後紹介していきます。審査結果は次の通りです。

受賞者(敬称略)

- 飯樋村長賞(最優秀賞) 飯樋村長賞(最優秀賞) 飯樋村教育長賞(優秀賞) 飯樋村小中学校校長賞(優秀賞) 飯樋村公民館長賞(優秀賞)
- ▽渡邊 菜 (飯樋中3年)
- ▽佐藤 友里 (飯樋高3年)
- ▽大谷 和佳菜 (草野小6年)
- ▽さいとう はるか (飯樋小2年)
- ▽西尾 大 (白石小3年)
- ▽北原 康子 (飯樋中3年)
- ▽さとう あやな (白石小2年)
- ▽しが はるな (飯樋小2年)
- ▽北原 凜花 (草野小3年)
- ▽西内 乃彩 (飯樋中2年)
- ▽石母田 悠哉 (飯樋校1年)
- こあら号賞(佳作) 飯樋中3年
- ▽井上 朱音 (草野小4年)
- ▽大河内 渚 (飯樋中3年)
- ▽川井 夏緒 (飯樋中2年)
- ▽八巻 啓 (飯樋中2年)
- ▽熊坂 正吉 (飯樋中2年)

読書メッセージ  
コンテスト



佐藤 友里さん  
(相農飯樋校3年)

飯樋村長賞(最優秀賞)

「僕たちは世界を変える  
ことができない」



著者: 阿部 甲太  
出版社: 星雲社

ごく普通の大学生がカ  
ンボジアに学校を建てる  
ために様々な困難を乗り越  
越えていく実話です。異  
国の地での挑戦で自分の  
弱さに苦しみながらも、  
一歩ずつ進んでいく主人  
公の姿を感じ、読み終え  
る頃には前向きな気持ち  
になれます。